

第14回 県下小学生学年別柔道大会（全国大会県予選） 実施要項

- 1 主催 公益財団法人鹿児島県柔道会
- 2 期 日 令和元年6月16日（日）
 - ※ 計量 9時00分～
 - ※ 審判・監督会議 9時30分
 - ※ 開会式 10時00分
- 3 会 場 鹿児島アリーナ武道場
- 4 参加資格
 - (1) 選手は、出場の意思が明確であり、保護者の承諾を得ていること。
 - (2) 選手は、健康で、柔道の経験が1年以上であること。
 - (3) 選手は、2019年度全日本柔道連盟に競技者登録を、引率する監督は、指導者登録をしていること。
 - (4) 選手は、「スポーツ安全保険」等に参加していること。
- 5 実施種目（階級区分）
 - (1) 小学4年生男子40kg級 (2) 小学4年生男子40kg超級
 - (3) 小学5年生男子45kg級 (4) 小学5年生男子45kg超級
 - (5) 小学6年生男子50kg級 (6) 小学6年生男子50kg超級
 - (7) 小学4年生女子35kg級 (8) 小学4年生女子35kg超級
 - (9) 小学5年生女子40kg級 (10) 小学5年生女子40kg超級
 - (11) 小学6年生女子45kg級 (12) 小学6年生女子45kg超級
- 6 出場人数 各少年団から各階級3名以内とする。
- 7 年齢区分
 - (1) 小学4年生の部：平成21年4月2日以降に生まれた者
 - (2) 小学5年生の部：平成20年4月2日以降に生まれた者
 - (3) 小学6年生の部：平成19年4月2日以降に生まれた者
- 8 試合方法
 - (1) トーナメント方式で行う。
 - (2) 第3位決定戦は、行わない。
- 9 競技規則
 - (1) 国際柔道連盟試合審判規定及び国内における少年大会特別規定を適用する。
 - (2) 試合時間は3分間とし、トーナメント戦で行う。
 - (3) 勝敗の決定基準は「一本」「技有」「僅差」「判定」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技有）がない、又は同等の場合は、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。1差以下であれば旗判定で勝敗を決定する。（延長戦は行わない。）
 - (4) 逆背負投は禁止とし、かけた場合は「反則負け」とする。
- 10 組合せ 主催者で決定する。
- 11 表彰 各階級とも第1位から第3位までを表彰する。
- 12 参加申込み
 - 令和元年5月17日（金）必着で、郵送及びメールの両方で必ず申し込みすること。
 - 〒892-0853 鹿児島市城山町2-21 公益財団法人鹿児島県柔道会柔道会
 - 大会申込みメールアドレス entry@k-judokai.sakura.ne.jp
 - ※詳しくは、大会申込み方法を熟読すること。
- 13 参加料 選手1名につき1,000円（大会当日受付で納入する。）
- 14 その他
 - (1) 脳震盪対応について
 - ア 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診療を受け、出場の許可を得る。
 - イ 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
 - (2) 皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療関係において、的確な治療を行うこと。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。
 - (3) 試合による負傷については、試合場での応急処置のみとする。
 - (4) 選手は、所定のゼッケンをしっかり縫いつけること。
 - (5) 本大会の各階級1位の選手（4年生を除く）は、令和元年8月11日（日）に愛媛県立武道館で開催される「全国小学生学年別柔道大会」に本県代表としての出場権を得る。
 - (6) 当日は、駐車場の混雑が予想されるので、できるだけ公共交通機関を利用すること。
 - (7) 個人で靴を管理するために、各自ビニール袋を準備すること。